



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年7月26日

上場会社名 佐藤商事株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8065 URL <http://www.satoshoji.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 音羽正利
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 城井靖弘 TEL 03-5218-5312
 四半期報告書提出予定日 2019年7月29日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	51,888	△3.2	694	△35.8	864	△32.2	564	△35.8
2019年3月期第1四半期	53,624	10.3	1,081	0.7	1,276	5.7	880	7.3

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 △193百万円 (ー%) 2019年3月期第1四半期 210百万円 (△85.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	26.34	25.84
2019年3月期第1四半期	40.98	40.25

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	125,076	43,414	34.5
2019年3月期	127,447	44,199	34.4

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 43,163百万円 2019年3月期 43,891百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	18.00	—	25.00	43.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	20.00	—	23.00	43.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	105,000	△1.5	1,750	△12.3	1,900	△13.0	1,250	△15.1	58.25
通期	218,000	0.5	4,150	9.2	4,500	6.6	3,250	0.6	151.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	21,799,050株	2019年3月期	21,799,050株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	323,331株	2019年3月期	344,994株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	21,453,053株	2019年3月期1Q	21,476,212株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益や雇用環境の改善が続き、個人消費の持ち直しや設備投資の増加などを背景に、緩やかな回復が期待されますが、消費税増税の影響や米中通商問題の動向が世界経済に与える影響等が懸念され、依然として不透明な状況が予想されます。

このような状況下におきまして、当社グループの連結業績は、売上高は518億8千8百万円（前年同期比3.2%減）、営業利益は6億9千4百万円（前年同期比35.8%減）、経常利益は8億6千4百万円（前年同期比32.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億6千4百万円（前年同期比35.8%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①鉄鋼事業

鉄鋼事業においては、主要取引業界である商用車業界は好調に推移しましたが、国内の建産機業界向けの販売が低調であったこと等により、売上高は338億7千3百万円（前年同期比0.5%増）となりました。営業利益は仕入コストの増加により利益率が低下したこと等により、3億8千5百万円（前年同期比37.0%減）となりました。

②非鉄金属事業

非鉄金属事業においては、地金相場の変動による影響に加え、一部のユーザーの取引が現地調達に切り替わったこと等により、売上高は77億9千4百万円（前年同期比10.7%減）、営業利益は5千8百万円（前年同期比35.7%減）となりました。

③電子材料事業

電子材料事業においては、海外を中心とした主力の車載機器向けプリント配線基板用積層板の販売が堅調に推移したことやコンデンサ及びメモリー等の電子部品の新材を拡販したこと等により、売上高は60億2千万円（前年同期比1.2%増）、営業利益は1億9千6百万円（前年同期比19.1%増）となりました。

④ライフ営業事業

ライフ営業事業においては、自社商品販売を推進しましたが、国内販売が低迷したこと等により、売上高は21億1千4百万円（前年同期比8.2%減）、営業利益は9千1百万円（前年同期比52.7%減）となりました。

⑤機械・工具事業

機械・工具事業においては、前期に国内大型設備案件があったこと等により、売上高は14億1千2百万円（前年同期比33.9%減）、営業損失は2千6百万円（前年同期は営業利益2千2百万円）となりました。

⑥営業開発事業

営業開発事業においては、主力の商材及び工事案件を適宜受注しましたが、売上高は6億7千3百万円（前年同期比16.6%減）、営業損失は1千万円（前年同期は営業損失2百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べて23億7千1百万円減少し1,250億7千6百万円となりました。その要因の主なものは、流動資産において、受取手形及び売掛金が減少したこと等により13億4千3百万円減少したこと、固定資産において投資有価証券が減少したこと等により10億2千7百万円減少したことです。

②負債

当第1四半期連結会計期間末の負債につきましては、前連結会計年度末に比べて15億8千6百万円減少し816億6千1百万円となりました。その要因の主なものは、流動負債において、支払手形及び買掛金や短期借入金が増加したこと等により10億2千5百万円増加したこと、固定負債において繰延税金負債が増加したこと等により5億6千百万円増加したことです。

③純資産

当第1四半期連結会計期間末の純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて7億8千5百万円減少し434億1千4百万円となりました。その要因の主なものは、その他の包括利益累計額においてその他有価証券評価差額金が7億2千7百万円減少したことです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、2019年5月10日の決算短信で公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,295	3,388
受取手形及び売掛金	59,424	56,443
電子記録債権	11,921	13,155
商品及び製品	19,426	20,167
その他	1,958	1,537
貸倒引当金	△118	△126
流動資産合計	95,908	94,565
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,557	5,815
土地	7,568	7,568
その他（純額）	2,016	1,699
有形固定資産合計	15,142	15,083
無形固定資産	192	178
投資その他の資産		
投資有価証券	15,097	14,174
繰延税金資産	38	41
その他	1,227	1,202
貸倒引当金	△116	△118
投資損失引当金	△43	△50
投資その他の資産合計	16,204	15,249
固定資産合計	31,538	30,511
資産合計	127,447	125,076

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	41,676	40,813
電子記録債務	11,429	11,636
短期借入金	12,668	11,987
未払法人税等	635	382
賞与引当金	1,023	546
その他	2,335	3,377
流動負債合計	69,769	68,743
固定負債		
長期借入金	10,475	10,406
繰延税金負債	2,384	1,948
退職給付に係る負債	155	120
役員退職慰労引当金	71	67
その他	392	374
固定負債合計	13,478	12,918
負債合計	83,247	81,661
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,321	1,321
資本剰余金	878	868
利益剰余金	35,503	35,531
自己株式	△284	△272
株主資本合計	37,418	37,449
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,187	5,459
繰延ヘッジ損益	△1	△4
為替換算調整勘定	290	262
退職給付に係る調整累計額	△4	△4
その他の包括利益累計額合計	6,472	5,713
新株予約権	303	246
非支配株主持分	5	5
純資産合計	44,199	43,414
負債純資産合計	127,447	125,076

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	53,624	51,888
売上原価	49,372	47,951
売上総利益	4,252	3,937
販売費及び一般管理費	3,171	3,243
営業利益	1,081	694
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	205	237
受取賃貸料	38	39
為替差益	24	—
その他	45	35
営業外収益合計	316	315
営業外費用		
支払利息	43	51
売上債権売却損	8	7
賃貸費用	18	18
持分法による投資損失	40	51
為替差損	—	4
その他	9	10
営業外費用合計	120	144
経常利益	1,276	864
特別利益		
固定資産売却益	0	1
投資有価証券売却益	19	—
特別利益合計	20	1
特別損失		
固定資産除売却損	0	0
投資有価証券評価損	—	33
投資損失引当金繰入額	5	7
その他	2	4
特別損失合計	8	45
税金等調整前四半期純利益	1,288	820
法人税、住民税及び事業税	529	406
法人税等調整額	△121	△151
法人税等合計	408	255
四半期純利益	880	565
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	880	564

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	880	565
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△679	△729
繰延ヘッジ損益	4	△2
為替換算調整勘定	6	△28
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	1
その他の包括利益合計	△670	△758
四半期包括利益	210	△193
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	210	△194
非支配株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	鉄鋼事業	非鉄金属事業	電子材料事業	ライフ営業事業	機械・工具事業	営業開発事業	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
売上高							
外部顧客への売上高	33,699	8,731	5,948	2,302	2,135	806	53,624
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	33,699	8,731	5,948	2,302	2,135	806	53,624
セグメント利益 又は損失(△)	612	91	164	192	22	△2	1,081

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	鉄鋼事業	非鉄金属事業	電子材料事業	ライフ営業事業	機械・工具事業	営業開発事業	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
売上高							
外部顧客への売上高	33,873	7,794	6,020	2,114	1,412	673	51,888
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	33,873	7,794	6,020	2,114	1,412	673	51,888
セグメント利益 又は損失(△)	385	58	196	91	△26	△10	694

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメント区分方法及び費用の配賦方法の見直し)

当第1四半期連結累計期間から、当社グループ各事業の業績管理と事業戦略の達成を目的として、「機械・工具事業」に含めておりました「営業開発事業」を、新たなセグメントとして設けることと致しました。

また、当該変更に伴い、セグメント別の損益をより適切に反映させるために、各事業セグメントに配分する費用の配賦方法を見直しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第1四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき、また、見直し後の配賦方法に基づき作成しております。